

サインディスプレイ用インクジェット印刷機の高生産性モデルを発売 ～ 印刷速度の高速化により、大量のPOP制作に威力を発揮 ～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー(社長：青木 克彦)はこのほど、サインディスプレイ業界向けワイドフォーマットUVインクジェットプリントシステムの高生産性モデル「Truepress Jet W1632UV (トゥループレス ジェット ダブリュー 1632ユーブイ)」を開発。5月3日から16日までドイツ・デュッセルドルフで開催される国際総合印刷機材展「drupa 2012」に出展し、米国および英国を対象に受注を開始*¹します。

近年、スマートフォンなどのモバイル端末の急速な普及に伴い、広告プロモーションの多様化、スピード化が進んでいます。そのため、サインディスプレイ業界では、最も需要の多いPOPディスプレイにおいて、より大量の仕事スピーディーに、美しく印刷できる出力機へのニーズが高まっています。

このような業界の動向を背景に当社は、ワイドフォーマットインクジェット印刷機の新ラインアップとして、「Truepress Jet W1632UV」を開発。これまでハイクオリティモデル「Truepress Jet2500UV」「Truepress Jet1600UV」で培った高品質な印刷技術に加え、1時間当たり94m²という高生産性を実現しました。1,600mm×3,200mmまでの大サイズ基材への描画が可能のほか、小液滴ヘッドの採用による優れた階調表現を実現し、大量のPOPアプリケーションを高速かつ高画質に出力できます。また、当社独自の「Truepress Ink」を採用することにより、標準のCMYKに加え、ライトシアン、ライトマゼンタインクも使用可能*²。さらにオートクリーニング機能を搭載し、常に安定した状況で出力できるとともに、独自のノズルマッピング機能により、生産性を落とさずに出力を継続できます。

当社は、今後もワイドフォーマットインクジェット市場におけるラインアップをさらに拡充し、広告・宣伝から屋内外装飾、各種ディスプレイといった幅広いニーズに応えていきます。そして、多彩なソリューションの提供により、サインディスプレイ業界の発展に貢献していきます。

※1 その他の地域については、市場動向を検討した上で、今後拡充する予定です。

※2 オプション対応となります。

<出荷開始予定>

2012年8月

Truepress Jet W1632UV

☆ この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、
下記URLよりダウンロードできます。
(www.screen.co.jp/press/nr-photo_2012-2013.html)



●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 メディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー マーケティング統轄部 マーケティング・コミュニケーション課:
Tel 075-414-7610 Fax 075-417-2705 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目